

個別原価計算 第2問 問題

次の資料にもとづき、下記の仕掛品勘定と製品勘定の（ ）内に適切な金額を記入しなさい。

(資料)

- ① 仕掛品および製品の月初在庫量はなかった。
- ② 原料の月初在庫量は 100 kg (@120 円)、当月仕入量は 1,000 kg (@150 円) であった。また、当月払出量は 1,030 kg、月末在庫量は 70 kg であった。
- ③ 原料の消費価格の計算には先入先出法を用いている。
- ④ 直接工の消費賃率は 1 時間あたり 300 円、製造間接費配賦率は直接作業時間あたり 400 円であった。
- ⑤ その他必要なデータは次のとおりであった。

製造指図書	直接材料費	直接労務費	製造間接費	直接作業時間	備考
No.501	42,000 円	48,000 円	?	?	当月着手・完成・引渡
No.502	37,500 円	?	?	140 時間	当月着手・完成・引渡
No.503	52,500 円	?	80,000 円	?	当月着手・完成・当月末未引渡
No.504	?	?	?	100 時間	当月着手・当月末未完成

(単位：円)

仕 掛 品			
直接材料費	()	当月完成高	()
直接労務費	()	月末有高	()
製造間接費	()		
	()		()

製 品			
当月完成高	()	当月販売高	()
		月末有高	()
	()		()

個別原価計算 第2問 模範解答

(単位：円)

仕 掛 品	
直接材料費 (151,500)	当月完成高 (482,000)
直接労務費 (180,000)	月末有高 (89,500)
製造間接費 (240,000)	
(571,500)	(571,500)

製 品	
当月完成高 (482,000)	当月販売高 (289,500)
(482,000)	月末有高 (192,500)
(482,000)	(482,000)

【解説】

	個 別 原 価 計 算 表				(単位:円)
	No. 501	No. 502	No. 503	No. 504	合 計
月初仕掛品	—	—	—	—	—
当月製造費用;					
直接材料費	42,000	37,500	52,500	19,500	151,500
直接労務費	48,000	42,000	60,000	30,000	180,000
製造間接費	64,000	56,000	80,000	40,000	240,000
合 計	154,000	135,500	192,500	89,500	571,500
備 考	当月着手 当月完成 当月引渡	当月着手 当月完成 当月引渡	当月着手 当月完成 当月未引渡	当月着手 当月未完成 —	

No.504 の直接材料費は、材料勘定を作成して当月消費額を計算し、合計からの差額で求める。No.501 と No.503 の直接作業時間は、金額を賃率や配賦率で割って計算する。

材 料 (先入先出法)		
100kg @120円 12,000円	1,030kg	→ 当月製造費用 直接材料費の合計
1,000kg @150円 150,000円	151,500円	
162,000円	70kg @150円 10,500円	

No.501直接作業時間；
直接労務費48,000円÷賃率300円＝160時間

No.503直接作業時間；
製造間接費80,000円÷配賦率400円＝200時間